

写実と真理の思索
SUDA Kunitaro
Meditations on Realism and Truth

須田 太郎

キュレトリアルスタディーズ
——
14



《唐招提寺礼堂》昭和8(1933)年(通期展示)

2020年10月8日(木)—12月20日(日)

休館日 月曜日、11月24日(火) ※ただし11月23日(月・祝)は開館
開館時間 9時30分-17時 ただし金・土曜日は20時まで開館(入館は閉館の30分前まで)
主催 京都国立近代美術館、一般財団法人きょうと視覚文化振興財団

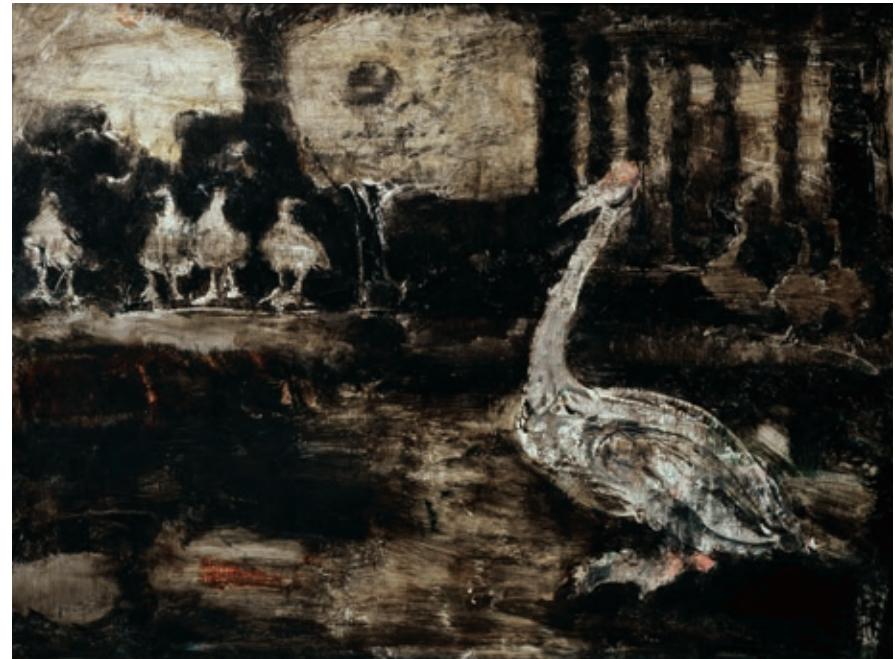
京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

The National Museum of Modern Art, Kyoto 4階 コレクション・ギャラリー

須田国太郎

写実と真理の思索

京 都洋画壇を代表する巨匠、須田国太郎（1891-1961）には、美学者・美術史家としての側面もありました。画家としては遅咲きだった彼は、世間からはむしろ学者と見られていた程です。少年時代から画家を志し、画家になるための勉強の一環として京都帝国大学哲学科で美学美術史を専攻した彼は、古今東西の美術を視野に入れながら、「写実」をめぐる思索を深め、美学史と美術史への理解を通じて、以後の自身の進むべき道を見定めたといえます。今回のキュレトリアルスタディズでは、美と真理についての彼の思想の一端を振り返りながら、そのユニークな画業の流れを当館コレクションによりご覧いただきます。



《動物園》昭和28(1953)年 (通期展示)



《自画像》昭和4(1929)年 (通期展示)



《バラとアザミ》昭和26(1951)年 (通期展示)

観覧料

一般 430円(220円)、大学生 130円(70円)

※()内は20名以上の団体料金、夜間開館時の夜間割引料金

※本料金でコレクション展もご覧いただけます

※高校生以下、18歳未満および65歳以上、心身に障がいのある方とその付添者1名は無料(入館の際に証明できるものをご提示ください)

- ・関連イベントについての詳細は、ホームページなどで随時お知らせします。

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、開館時間・休館日は変更になる場合がございます。ご来館前に

当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。

会期中に一部展示替えがあります。

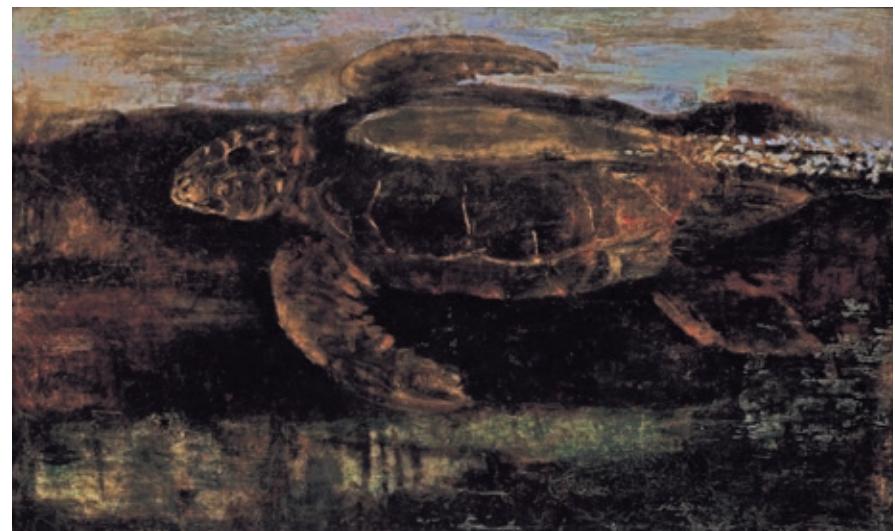
前期：11月23日(月・祝)まで、後期：11月25日(水)から

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

The National Museum of Modern Art, Kyoto

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

電話：075-761-4111 HP：<https://www.momak.go.jp/>



《海亀》昭和15(1940)年 (通期展示)

交通案内

[JR・近鉄・バスをご利用の方]

- ・JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5番 銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

- ・JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100番(急行) 清水寺・銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

[阪急・京阪・バスをご利用の方]

- ・阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三条駅から市バス5番

銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

- ・阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46番

祇園・平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

[市バス他系統をご利用の方]

- ・「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」

下車徒歩約5分、「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

[地下鉄をご利用の方]

- ・地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約10分

[お車でお越しになる方]

当館には駐車場がございません。近隣の有料駐車施設のご利用をお願いいたします。岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。

